

# 週間漁海況情報—第37号

平成22年09月27日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

## 1. 海況の経過

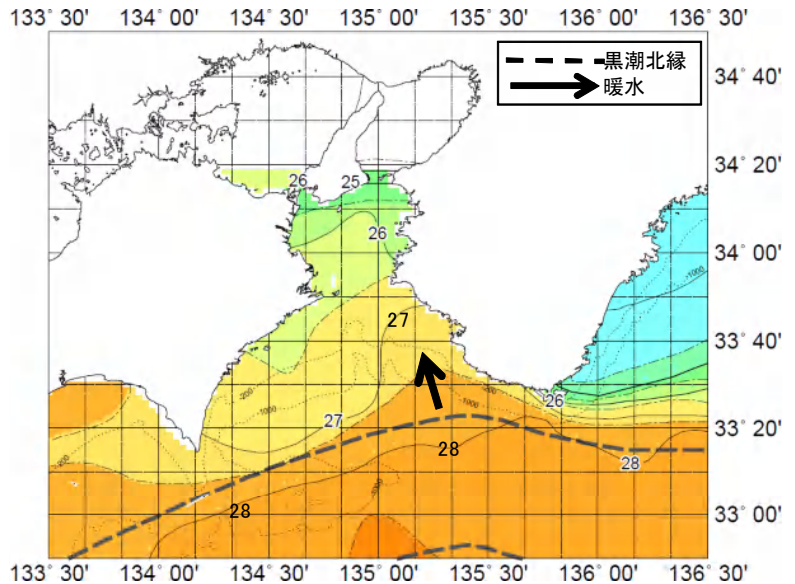
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H22.9.27）を示した。

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖、足摺岬沖でやや離岸している。

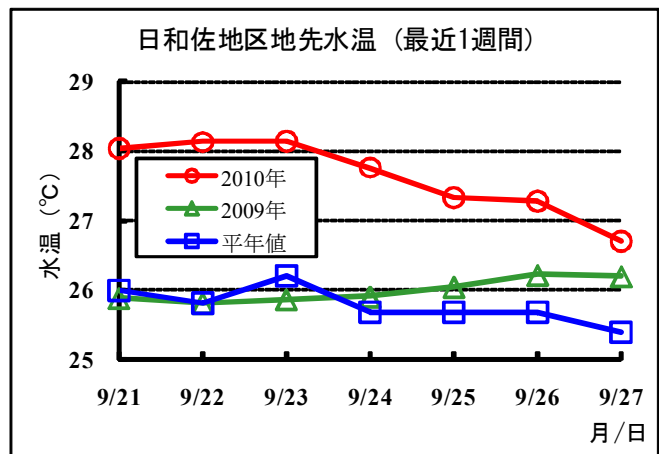
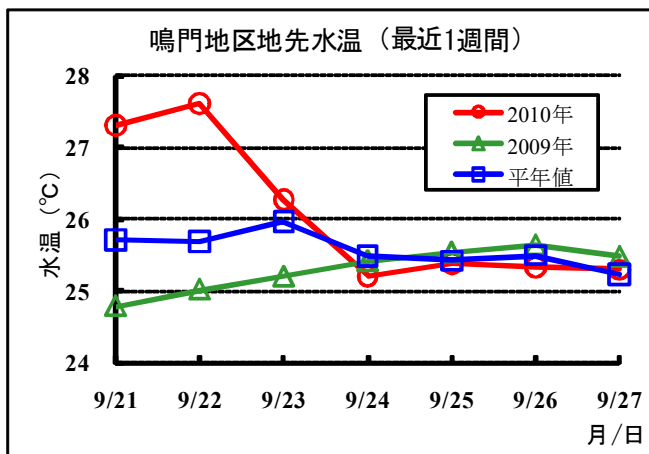
黒潮本流の表面水温は、27～28℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が25℃台、紀伊水道、海部沿岸で26℃台である。

紀伊水道外域では、和歌山県沿岸からゆるやかな反時計回りの暖水波及がある。暖水波及の先端は、紀伊水道内まで達している。



**地先水温** 最近約1週間の地先水温は、鳴門地区で「平年並み」～「高め」の25.2～27.6℃、日和佐地区で「やや高め」～「高め」の26.7～28.1℃、牟岐地区は「やや高め」～「かなり高め」の26.4～29.0℃で推移した。



\* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

## 2. 漁況の経過

出漁日数が少なく、先週と比較して漁獲量が減少する魚種が多かった。

**延縄**：海部沿岸で、カワハギが0.2トン(1日1隻当たり5kg)水揚げされた。

**小型定置網**：海部沿岸で、アオリイカが0.2トン(同4kg)、大・小小主体にカマス類が0.7トン(同16kg)、マサバが0.3トン(同6kg)水揚げされた。

**突魚**：海部沿岸で、カマスサワラが0.2トン(同17kg)水揚げされた。

**釣り**：紀伊水道で、中主体にサワラが0.2トン(同53kg)、中主体にタチウオが0.3トン(同64kg)水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道で、シラスが9.6トン(同150kg)水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 09月20日～09月26日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	カワハギ	30	153	5	
小型定置網		アオリイカ	44	195	4	
		カマス類	44	693	16	大・小小主体
		マサバ	44	273	6	
突魚		カマスサワラ	10	169	17	
釣り	紀伊水道	サワラ	4	213	53	中主体
		タチウオ	4	256	64	中主体
パッチ網		シラス	64	9,600	150	

**週間予報**：黒潮は室戸岬沖、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の24～25℃台、日和佐地先は「やや高め」の25～26℃台で推移する見込み。